
開講科目名：財務諸表論研究（4単位）

開設年次：1年 2年

開設学部：会計学研究科修士課程会計学専攻 会計学研究科博士前期課程会計学専攻

担当者：脇田 良一

《授業の概要》

【授業の概要】

我が国の大学で講義されてきた「財務諸表論」を踏まえて、講義内容を構成します。まず、企業会計の基本的な仕組みを説明し、理解してもらいます。大学院の授業ですから、平板に講義をするのではなく、できるだけ最近の会計事象を引用し、含まれている問題を探りつつ、進めたいと思います。「財務諸表論」という堅苦しい枠をはめることなく、企業会計の分野における問題意識を養うように、指導するつもりです。

【授業内容】

財務諸表の意義及び役立ち
財務諸表の作成と公表の制度
財務諸表作成の装置と流れ
財務諸表の体系
売上取引のサイクル
現金、預金、売上債権
仕入取引のサイクル
棚卸資産に係る会計処理
有価証券に係る会計処理
有形固定資産に係る会計処理
無形固定資産に係る会計処理
引当金会計に係る会計処理
偶発債務、資産除去債務
「純資産の部」に係る会計処理
財務諸表の注記と附属明細表の意義

【評価方法】

出席状況及び授業における質疑応答状況により評価します。

《テキスト》

未定

《参考書》

未定